

塩っ子だより



主体性のある「元気な塩っ子」

【生活目標】身の回りの整理整頓をしよう

【保健目標】暑さに負けない体をつくろう

8月号

令和2年7月30日発行

文責：校長 阪田 真

1学期が終わります

厳しい暑さが続いております。6月に学校が再開し、子どもたちも職員もあわただしい日々を過ごして参りましたが、8月4日をもって1学期を終えようとしています。新型コロナウイルス感染症の流行により、夏休みが一部授業日となりましたが、子どもたちも暑い中よくがんばっています。

例年より短い1学期でしたが、大きなけがや事故がなく教育活動を実施できましたのもご家庭の皆様や地域の皆様、スクールガードの皆様のご理解やご支援のおかげです。本当にありがとうございました。

8.5(水)から8.19(水)まで、15日間の夏休みとなります。1学期には、子どもたちに対して機会があるごとに、「命の大切さ」や「自分の命は自分で守る」ことについて話をしてきました。短い期間ではありますが、充実した楽しい夏休みが過ごせるよう、とくに、水の事故、交通事故にあわないように注意をしてほしいと思います。

8.20(木)の始業式には、元気な子どもたちがそろふことを楽しみにしています。夏休みは、子どもたちが地域や家庭で過ごすこととなりますが、温かい見守りを何とぞよろしくをお願いします。

休業中、何か気になることがありましたら、学校までお知らせくださると幸いです。

気持ちのよいあいさつ

やはり、3か月のブランクには大きいものがありました。6月初、登校する子どもたちの様子を見ていると、少いうつむきがちで声も小さい。子どもたちは、学校にこられることはうれしいのですが、やはりいろいろな面で、もとの生活に戻すことが難しかったのではないかと思います。

しかしながら、さすがは「元気な塩っ子」です。6月の生活目標「相手を見て大きな声であいさつ(OKSA)しよう」を意識し、明るく元気な挨拶ができるようになってきました。7月号でも記しましたが、生活目標が守れるようにと、各学級で具体的な取組を考えて実

践してくれた結果です。挨拶に限らず、身の周りの問題などを自分のこととして考え実践すること

は、これからの子どもたちにとって大切な力です。この力は、学力にもつながっていくと考えています。

PTA挨拶運動に出てくださった保護者の方が、「よかった。みんな元気！声も出てる。」と言ってくださったことをうれしく感じました。また、児童民生委員との懇談会で、委員さんが「子どもたちが帰りに“ただいま！”と言ってくれる。」と教えてくださいました。

子どもたちが、3か月経ってもできていたことは、「くつそろえ」です。最初からきちんと